

## 感染症患者発生情報（週報）

## 埼玉県内情報 2023 年 第 36 週（9月4日～9月10日）

## ＜全数把握対象疾患の患者情報＞

一類及び二類（結核を除く）感染症	報告なし
三類感染症 腸管出血性大腸菌感染症	8 人 類型 患者 7 人、 無症状病原体保有者 1 人 血清型 O157 6 人、O26 2 人
四類感染症 E 型肝炎	1 人 推定感染地域 国内
エムポックス	1 人 推定感染地域 国内
レジオネラ症	1 人 病型 肺炎型
五類感染症 急性脳炎	1 人 病原体 不明
水痘（入院例）	1 人 病型 検査診断例
梅毒	11 人 病型 早期顕症Ⅰ期 8 人、 早期顕症Ⅱ期 2 人、 無症状病原体保有者 1 人

## ＜新型コロナウイルス感染症発生状況＞

新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数(25.73→26.95:図 1-1～3)は、前週と比較して増加し、27 週以降増加傾向にある。保健所別では、春日部、坂戸、朝霞、加須の 4 保健所管内で増加傾向が続いている。年齢階級別では、7 歳、8 歳、9 歳、及び 10 歳代で大きく増加した。

## ＜定点把握対象疾患の患者情報＞

インフルエンザ (2.83→5.94:図 2-1～2) の定点当たり報告数は、前週と比較し増加した。保健所別では県内 17 保健所管内中、14 保健所管内において前週と比較して増加し、特に、朝霞(2.78→9.17)、さいたま市(2.93→8.40)保健所管内で大きく増加した。咽頭結膜熱(0.95→1.01:図 3)の定点当たり報告数は、前週と同水準であったものの、例年より高い水準にある。保健所別では前週に引き続き、秩父(4.67)保健所管内からの報告が多い。手足口病(1.51→1.74:図 4)の定点当たり報告数は、前週と比較して増加した。保健所別では、南部(5.40)、越谷市(4.00)保健所管内からの報告が多い。眼科定点報告疾患では、急性出血性結膜炎 2 人、流行性角結膜炎 24 人の報告があった。基幹定点報告疾患では、無菌性髄膜炎 2 人、インフルエンザ（入院）3 人の報告があった。

※ 全国の感染症発生動向に関する情報は、国立感染症研究所の感染症疫学センターホームページ

(URL: <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>) で御覧になれます。

＜新型コロナウイルス感染症発生状況（第36週）－小児科定点・内科定点からの報告－＞

図1-1 新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数の推移

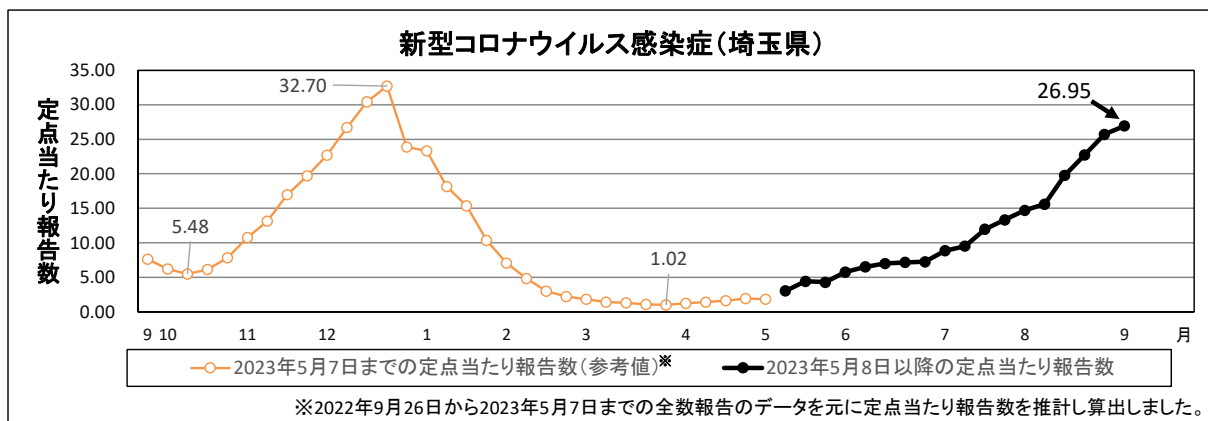
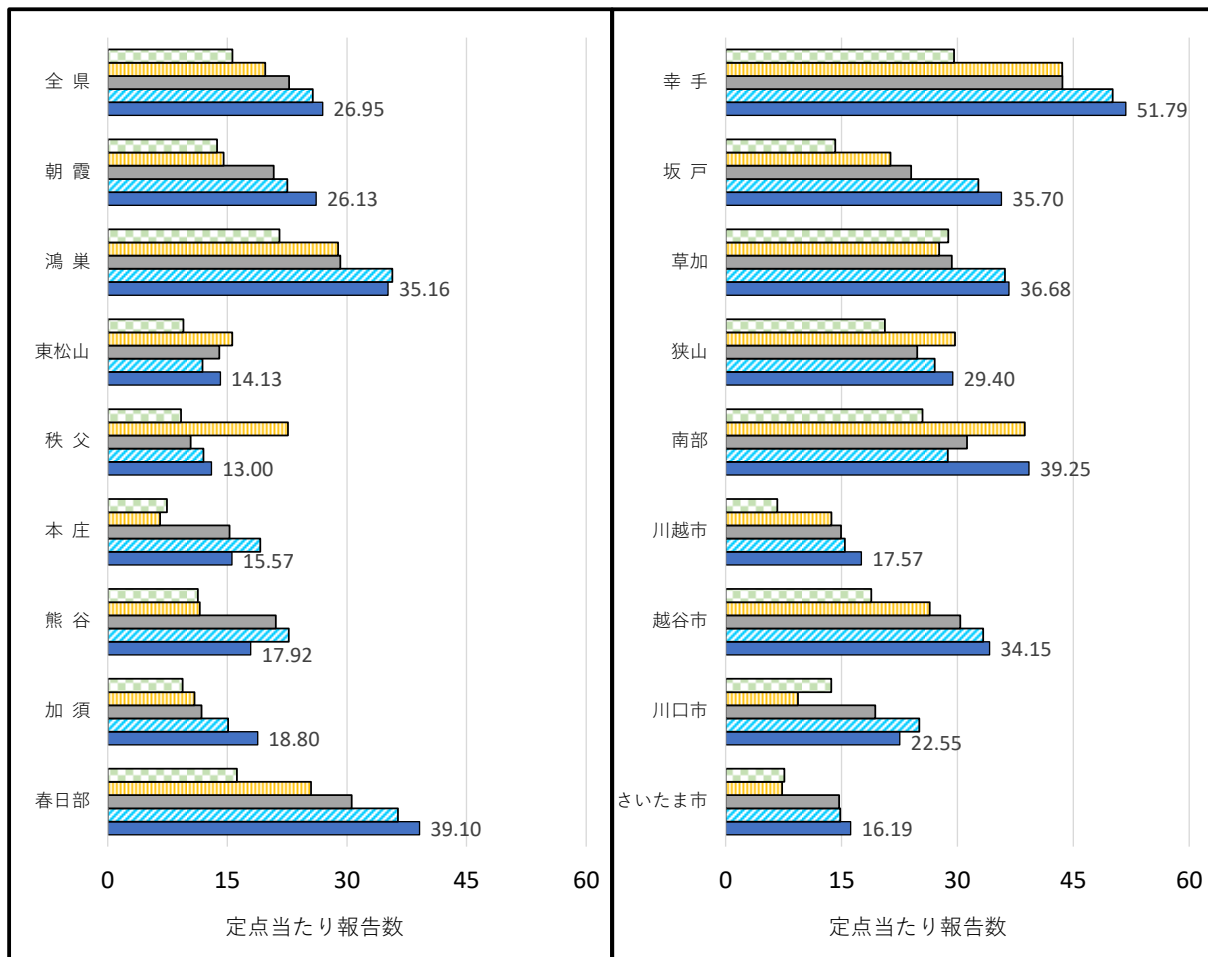
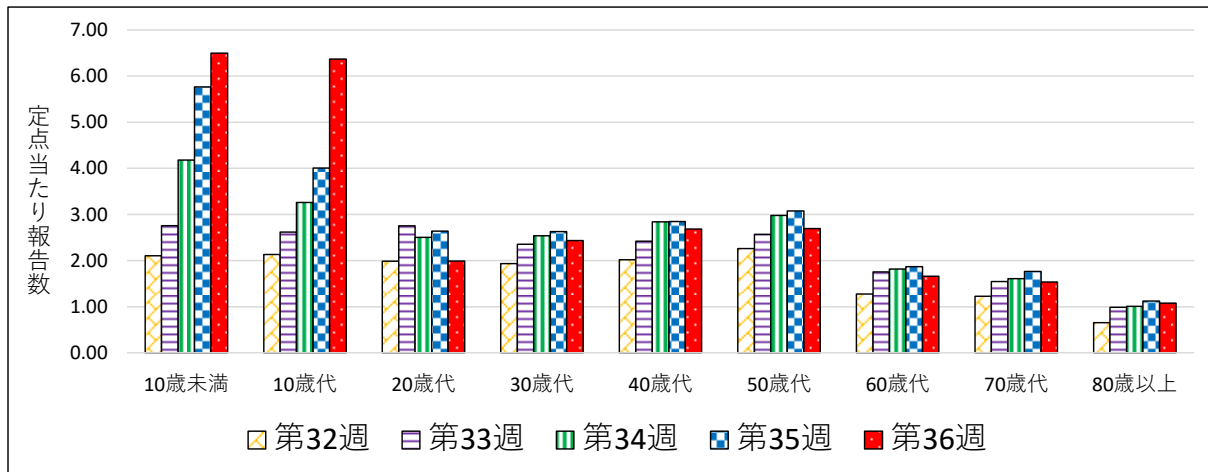


図1-2 新型コロナウイルス感染症の保健所別定点当たり報告数の推移（第32週～第36週）



■ 32週 ■ 33週 ■ 34週 ■ 35週 ■ 36週

図 1-3 新型コロナウイルス感染症の年齢階級別定点当たり報告数の推移（第 32 週～第 36 週）



<今週の注目される定点把握対象疾患の推移>

図 2-1 インフルエンザの定点当たり報告数の推移

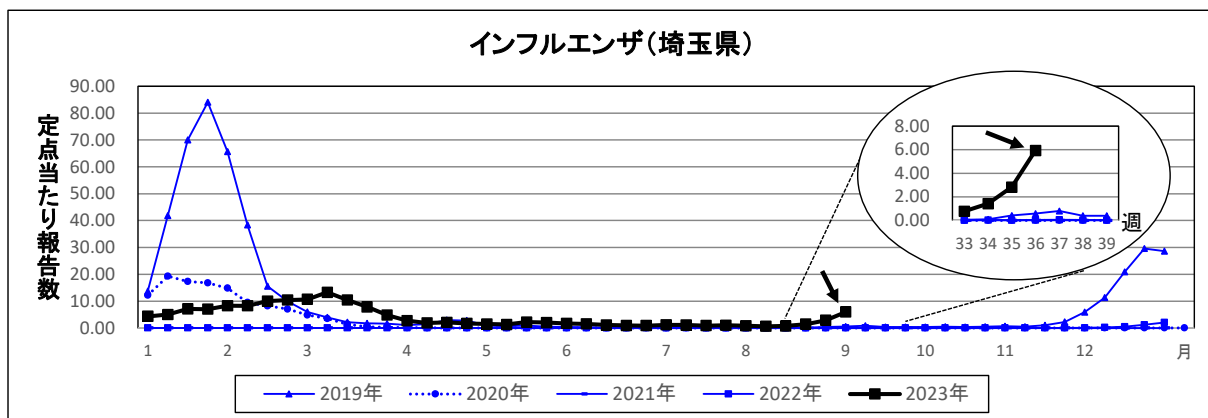
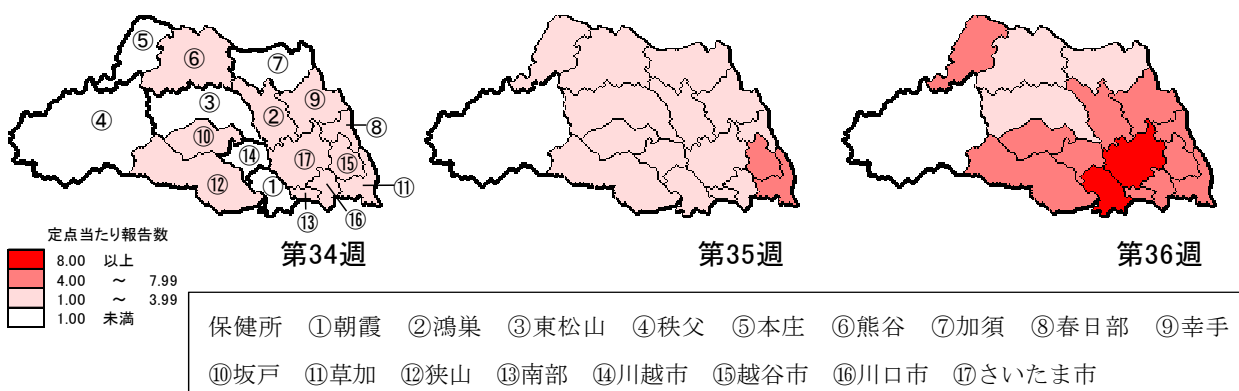


図 2-2 インフルエンザの保健所別流行状況の推移（第 34 週～第 36 週）





感染症発生状況(全数把握対象疾患)  
(第36週)

(2023年9月12日 15:30集計)

	今週 届出	累 計		今週 届出	累 計
<b>一類感染症</b>					
エボラ出血熱			ペスト		
クリミア・コンゴ出血熱			マールブルグ病		
痘そう			ラッサ熱		
南米出血熱					
<b>二類感染症</b>					
急性灰白髄炎			中東呼吸器症候群(MERS)		
結核*1	-	-	鳥インフルエンザ(H5N1)		
ジフテリア			鳥インフルエンザ(H7N9)		
重症急性呼吸器症候群(SARS)					
<b>三類感染症</b>					
コレラ			腸チフス		2
細菌性赤痢		6	パラチフス		1
腸管出血性大腸菌感染症	8	117			
<b>四類感染症</b>					
E型肝炎	1	31	東部ウマ脳炎		
ウエストナイル熱			鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)		
A型肝炎		3	ニパウイルス感染症		
エキノкокクス症			日本紅斑熱		
エムポックス	1	5	日本脳炎		
黄熱			ハンタウイルス肺症候群		
オウム病		1	Bウイルス病		
オムスク出血熱			鼻疽		
回帰熱			ブルセラ症		
キャサヌル森林病			ベネズエラウマ脳炎		
Q熱			ヘンドラウイルス感染症		
狂犬病			発しんチフス		
コクシジオイデス症			ボツリヌス症		
ジカウイルス感染症			マラリア		
重症熱性血小板減少症候群			野兔病		
腎症候性出血熱			ライム病		1
西部ウマ脳炎			リッサウイルス感染症		
ダニ媒介脳炎			リフトバレー熱		
炭疽			類鼻疽		
チクングニア熱			レジオネラ症	1	72
つつが虫病		2	レプトスピラ症		
デング熱		3	ロッキー山紅斑熱		
<b>五類感染症</b>					
アメーバ赤痢		23	侵襲性肺炎球菌感染症		51
ウイルス性肝炎(E型・A型を除く)		4	水痘(入院例に限る)	1	10
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症		41	先天性風しん症候群		
急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)		5	梅毒	11	321
急性脳炎	1	28	播種性クリプトコックス症		5
クリプトスポリジウム症			破傷風		3
クロイツフェルト・ヤコブ病		6	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症		
劇症型溶血性レンサ球菌感染症		29	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		1
後天性免疫不全症候群		22	百日咳		54
ジアルジア症		3	風しん		1
侵襲性インフルエンザ菌感染症		7	麻しん		
侵襲性髄膜炎菌感染症		1	薬剤耐性アシネトバクター感染症		1

累計は診断日で集計

\*1 結核は月単位で集計、別に掲載します。

感染症発生状況(定点把握対象疾患)

報告患者数

保健所別

(2023年第36週

9月4日～9月10日)

保 健 所	報告数	インフルエンザ	新型コロナウイルス感染症	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 #2	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 #3	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	インフルエンザ (入院)	
		#1	ス	ス	熱	性	炎		病	斑	ん	ナ	炎	炎	炎	炎	炎	炎	炎	炎	炎	炎
全 県	報告数	1,551	7,033	51	165	340	700	23	286	1	52	123	12	2	24	-	2	-	-	-	-	3
	定点当たり	5.94	26.95	0.31	1.01	2.07	4.27	0.14	1.74	0.01	0.32	0.75	0.07	0.05	0.57	-	0.18	-	-	-	-	0.27
朝 霞	報告数	211	601	8	5	33	83	4	18	-	4	2	3	-	5	-	-	-	-	-	-	2
	定点当たり	9.17	26.13	0.53	0.33	2.20	5.53	0.27	1.20	-	0.27	0.13	0.20	-	1.25	-	-	-	-	-	-	2.00
鴻 巣	報告数	108	668	5	6	32	60	1	36	-	5	2	-	-	3	*	*	*	*	*	*	*
	定点当たり	5.68	35.16	0.42	0.50	2.67	5.00	0.08	3.00	-	0.42	0.17	-	-	1.00	*	*	*	*	*	*	*
東 松 山	報告数	11	113	1	-	1	8	1	3	-	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	1.38	14.13	0.20	-	0.20	1.60	0.20	0.60	-	0.40	-	-	-	1.00	-	-	-	-	-	-	-
秩 父	報告数	1	65	-	14	1	-	-	-	-	1	-	-	*	*	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.20	13.00	-	4.67	0.33	-	-	-	-	0.33	-	-	*	*	-	-	-	-	-	-	-
本 庄	報告数	38	109	-	3	1	-	-	9	-	-	9	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	5.43	15.57	-	0.75	0.25	-	-	2.25	-	-	2.25	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊 谷	報告数	45	233	1	16	9	33	2	23	-	2	19	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	3.46	17.92	0.13	2.00	1.13	4.13	0.25	2.88	-	0.25	2.38	-	-	1.00	-	-	-	-	-	-	-
加 須	報告数	18	188	-	-	2	-	-	4	-	5	6	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	1.80	18.80	-	-	0.33	-	-	0.67	-	0.83	1.00	0.33	-	2.00	-	-	-	-	-	-	-
春 日 部	報告数	60	391	-	4	42	73	-	4	-	2	5	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*
	定点当たり	6.00	39.10	-	0.67	7.00	12.17	-	0.67	-	0.33	0.83	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*
幸 手	報告数	72	725	15	16	50	9	2	15	-	2	3	1	-	-	*	*	*	*	*	*	*
	定点当たり	5.14	51.79	1.67	1.78	5.56	1.00	0.22	1.67	-	0.22	0.33	0.11	-	-	*	*	*	*	*	*	*
坂 戸	報告数	62	357	1	4	5	23	-	7	-	1	3	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	6.20	35.70	0.17	0.67	0.83	3.83	-	1.17	-	0.17	0.50	-	-	2.00	-	-	-	-	-	-	-
草 加	報告数	94	697	-	19	8	64	-	10	-	3	9	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*
	定点当たり	4.95	36.68	-	1.58	0.67	5.33	-	0.83	-	0.25	0.75	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*
狭 山	報告数	140	735	7	16	30	47	-	36	-	2	10	-	2	1	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	5.60	29.40	0.44	1.00	1.88	2.94	-	2.25	-	0.13	0.63	-	0.40	0.20	-	-	-	-	-	-	-
南 部	報告数	56	314	7	1	40	60	1	27	-	1	7	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*
	定点当たり	7.00	39.25	1.40	0.20	8.00	12.00	0.20	5.40	-	0.20	1.40	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*
川 越 市	報告数	68	246	-	2	8	18	1	11	-	2	5	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*
	定点当たり	4.86	17.57	-	0.25	1.00	2.25	0.13	1.38	-	0.25	0.63	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*
越 谷 市	報告数	68	444	-	20	18	27	-	32	-	2	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	定点当たり	5.23	34.15	-	2.50	2.25	3.38	-	4.00	-	0.25	0.25	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-	1.00
川 口 市	報告数	138	451	1	11	37	72	9	25	1	2	27	2	-	3	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	6.90	22.55	0.08	0.85	2.85	5.54	0.69	1.92	0.08	0.15	2.08	0.15	-	0.75	-	-	-	-	-	-	-
さいたま市	報告数	361	696	5	28	23	123	2	26	-	16	14	1	-	5	-	2	-	-	-	-	-
	定点当たり	8.40	16.19	0.18	1.00	0.82	4.39	0.07	0.93	-	0.57	0.50	0.04	-	0.56	-	2.00	-	-	-	-	-

( - : 0.00 )

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

9月 12日

13:30 集計

感染症発生状況(定点把握対象疾患) 報告患者数 年齢別 (2023年第36週 9月4日～9月10日)

	合計	-6カ月-12カ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80～	
インフルエンザ #1	1,551	-	4	31	33	61	86	82	103	141	140	123	293	184	79	70	73	29	12	4	3
新型コロナウイルス感染症	7,033	41	75	143	116	117	151	174	176	236	230	236	1,060	601	520	636	701	704	434	401	281
	合計	-6カ月-12カ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20～							
RSウイルス感染症	51	10	10	15	7	1	4	-	-	-	-	1	-	1	2						
咽頭結膜熱	165	-	4	22	29	24	31	21	14	6	4	3	6	-	1						
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	340	-	3	9	11	35	42	45	48	41	32	24	35	4	11						
感染性胃腸炎	700	6	40	122	92	59	57	64	47	46	27	27	70	7	36						
水痘	23	-	3	3	-	3	5	2	2	2	1	-	1	-	1						
手足口病	286	1	10	55	55	44	41	33	23	10	3	6	5	-	-						
伝染性紅斑	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
突発性発しん	52	-	7	29	13	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
ヘルパンギーナ	123	-	12	34	24	14	8	10	6	4	2	1	5	1	2						
流行性耳下腺炎	12	-	-	1	-	-	3	1	2	2	-	1	2	-	-						
	合計	-6カ月-12カ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70～		
急性出血性結膜炎	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
流行性角結膜炎	24	-	1	1	3	-	2	2	-	1	-	-	-	1	4	5	3	1	-	-	-
	合計	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70～				
細菌性髄膜炎 #2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
無菌性髄膜炎	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2			
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
クラミジア肺炎 #3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
ロタウイルス感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
インフルエンザ(入院)	3	-	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-				

※ 表中の数値は各定点からの報告数 (- : 0)

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

# 全国・関東情報

第34週 (8月21日～8月27日)

令和5年9月13日

## <全国情報>

**インフルエンザ/ COVID-19 定点報告疾患:** インフルエンザの定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は沖縄県(5.41)、宮崎県(3.17)、福岡県(2.65)である。基幹定点からのインフルエンザ入院サーベイランスにおける報告数は166例と前週と比較して増加し、30都道府県から報告があった。新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別の上位3位は岩手県(31.71)、青森県(31.30)、宮城県(29.54)である。

**小児科定点報告疾患(主なもの):** RSウイルス感染症の定点当たり報告数は第28週以降減少が続いている。都道府県別の上位3位は高知県(2.85)、福島県(2.08)、山形県(1.79)、富山県(1.79)である。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は2週連続で増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は大阪府(2.47)、福岡県(1.87)、兵庫県(1.66)である。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別の上位3位は沖縄県(3.06)、鳥取県(2.63)、福岡県(2.52)である。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は大分県(6.22)、宮崎県(5.00)、香川県(4.82)である。手足口病の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は福岡県(3.10)、佐賀県(2.78)、宮崎県(2.72)である。伝染性紅斑の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位2位は岩手県(0.05)、山梨県(0.04)、静岡県(0.04)、徳島県(0.04)、佐賀県(0.04)、鹿児島県(0.04)である。ヘルパンギーナの定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は山形県(6.07)、福島県(3.71)、青森県(2.66)である。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は秋田県(0.32)、福井県(0.16)、岡山県(0.11)、鹿児島県(0.11)である。

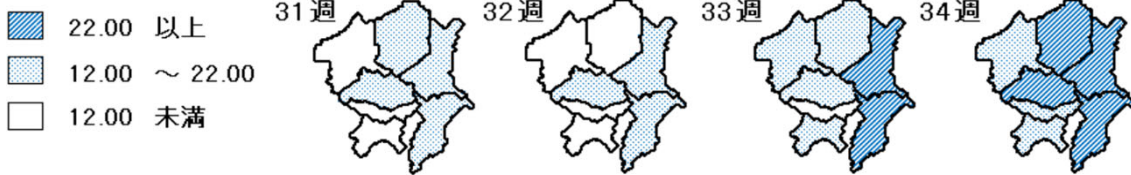
**基幹定点報告疾患:** マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は横ばいであった。都道府県別の上位3位は茨城県(0.23)、青森県(0.17)、岩手県(0.16)である。感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)の定点当たり報告は増加した。2都道府県から3例報告があり、年齢別では5～9歳(1例)、70歳以上(2例)であった。

Infectious Diseases Weekly Report Japan 2023年第34週(8月21日～8月27日): 通巻第25巻 第34号 より

## <関東情報>

新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数は、茨城県(26.80)、千葉県(25.68)、栃木県(23.39)、埼玉県(22.74)からの報告が多い。

### 新型コロナウイルス感染症



2023年 34週

		全国	関東地域	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県
インフルエンザ #1	報告数	6,910	2,030	157	40	97	365	318	576	477
	定点当たり	1.40	1.35	1.31	0.53	1.13	1.42	1.57	1.40	1.34
新型コロナウイルス感染症	報告数	93,792	30,061	3,216	1,778	1,636	5,844	5,188	5,956	6,443
	定点当たり	19.07	19.95	26.80	23.39	19.02	22.74	25.68	14.53	18.10
RSウイルス感染症	報告数	1,992	363	51	49	27	53	15	85	83
	定点当たり	0.64	0.38	0.68	1.02	0.51	0.33	0.12	0.33	0.37
咽頭結膜熱	報告数	2,128	552	49	15	37	93	40	222	96
	定点当たり	0.68	0.59	0.65	0.31	0.70	0.58	0.32	0.87	0.42
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	3,546	1,031	139	42	23	223	125	270	209
	定点当たり	1.13	1.09	1.85	0.88	0.43	1.39	1.00	1.06	0.92
感染性胃腸炎	報告数	8,631	2,659	150	66	163	533	392	834	521
	定点当たり	2.76	2.82	2.00	1.38	3.08	3.31	3.14	3.27	2.31
水痘	報告数	251	92	7	2	11	12	7	29	24
	定点当たり	0.08	0.10	0.09	0.04	0.21	0.07	0.06	0.11	0.11
手足口病	報告数	2,945	822	123	78	24	186	80	206	125
	定点当たり	0.94	0.87	1.64	1.63	0.45	1.16	0.64	0.81	0.55
伝染性紅斑	報告数	37	14	1	1	-	2	-	8	2
	定点当たり	0.01	0.01	0.01	0.02	-	0.01	-	0.03	0.01
突発性発しん	報告数	911	274	30	13	16	49	38	59	69
	定点当たり	0.29	0.29	0.40	0.27	0.30	0.30	0.30	0.23	0.31
ヘルパンギーナ	報告数	3,399	777	60	46	86	142	110	181	152
	定点当たり	1.09	0.82	0.80	0.96	1.62	0.88	0.88	0.71	0.67
流行性耳下腺炎	報告数	133	27	2	-	2	8	4	2	9
	定点当たり	0.04	0.03	0.03	-	0.04	0.05	0.03	0.01	0.04
急性出血性結膜炎	報告数	13	3	-	-	1	-	2	-	-
	定点当たり	0.02	0.01	-	-	0.07	-	0.06	-	-
流行性角結膜炎	報告数	440	187	26	14	8	23	21	22	73
	定点当たり	0.63	0.89	1.53	1.17	0.57	0.55	0.60	0.58	1.40
細菌性髄膜炎 #2	報告数	9	2	-	-	1	-	1	-	-
	定点当たり	0.02	0.02	-	-	0.11	-	0.11	-	-
無菌性髄膜炎	報告数	18	3	-	-	-	-	2	1	-
	定点当たり	0.04	0.04	-	-	-	-	0.22	0.04	-
マイコプラズマ肺炎	報告数	13	6	3	-	-	-	1	1	1
	定点当たり	0.03	0.07	0.23	-	-	-	0.11	0.04	0.09
クラミジア肺炎 #3	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	3	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.01	-	-	-	-	-	-	-	-

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

(--0.00)



☆ この情報は感染症法に基づく感染症発生動向調査により、埼玉県衛生研究所、さいたま市健康科学研究センター、川越市保健所、越谷市保健所及び川口市保健所の病原体検査情報をまとめたものです。

## 今月のコメント

8月に分離された腸管出血性大腸菌 O157 は、H7(VT2)が6件、H7(VT1&2)が4件、H-(VT1&2)が1件でした。

## 細菌検出状況

令和5年8月31日現在

病原体名	分離月	6月	7月	8月	備考(8月分)
三類	赤痢菌		1	1(1)	<i>Shigella sonnei</i> : 1(インド)
	チフス菌			2	<i>Salmonella</i> Typhi: 2 (同一患者から2株分離(便由来、血液由来))
	腸管出血性大腸菌O157	24	18	11	H7(VT2): 6、H7(VT1&2): 4、H-(VT1&2): 1
	腸管出血性大腸菌O26		3		
四類	腸管出血性大腸菌その他	4	6	3	O103:H2(VT1&2):1、O111:H-(VT1&2):1、O121:H19(VT2):1
	レジオネラ属菌	7		1	<i>Legionella pneumophila</i> 血清群1:1
五類	その他		1		
	侵襲性肺炎球菌	1			
	侵襲性インフルエンザ菌	1			
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)	6	1	3	<i>Klebsiella aerogenes</i> : 3
	溶血性レンサ球菌(劇症型)	2	3		
	播種性クリプトコックス症	1			
薬剤耐性アシネトバクター	1				

〇内は海外感染例再掲

## ウイルス検出状況

## 全数把握対象疾患

## 四類感染症

令和5年8月31日 現在(累計: 令和5年1月~)

臨床診断名	ウイルス	採取月 検体合計数			累計
		6月	7月	8月	
E型肝炎	検体数	4	3		46
	E型肝炎	2	2		25
A型肝炎	検体数	1	1		12
	A型肝炎				2
エムボックス	検体数				2
	エムボックス				13
重症熱性血小板減少症候群	検体数		1		2
	SFTS				
デング熱	検体数	2			4
	デング	2			3

## 五類感染症

令和5年8月31日 現在(累計: 令和5年1月~)

臨床診断名	ウイルス	採取月 検体合計数			累計	その他のウイルス
		6月	7月	8月		
急性弛緩性麻痺	検体数	39	27	4	177	コクサッキー A4(3), サイトメガロ(3), ヒトヘルペス 7(1)
	エンテロ D68		10		27	
急性脳炎 (四類以外)	検体数	13	14	1	63	
	コクサッキー A2	1	3		4	
	パレコ		3		3	
	ライノ				3	
	ヒトヘルペス 6				1	
	ヒトヘルペス 7	1	1		2	
	パラインフルエンザ 4	1			1	
コロナ 0C43				1		
風しん	検体数		3	1	4	
	風しん				4	
先天性風しん症候群	検体数				8	
	風しん					
麻しん	検体数	26	3	3	75	麻しん(ワクチン株)(3), 水痘帯状疱疹しん(3)
	検査中		3		3	

## 定点把握対象疾患

季節性インフルエンザ\*

令和5年8月31日 現在(累計:令和5年1月~)

臨床診断名	採取月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計	その他のウイルス
		検体数	検体数	検体数	検体数	検体数	検体数	検体数	検体数	検体数	検体数	検体数	検体数		
インフルエンザ	検体数	53	56	48	24	16	20	19	14					250	新型コロナウイルス(2), RS(1), パラインフルエンザ 3(1), ライノ(1), アデノ nt(1)
	インフルエンザ AH1pdm09				1	5	2	4	2					14	
	インフルエンザ AH3	50	54	40	20	7	15	13	3					202	
	インフルエンザ A								1					1	
	インフルエンザ B	1	2	7	2	2								14	
検査中									9					9	

\*急性呼吸器感染症(病原体)サーベイランスの結果を含む。

五類定点把握対象疾患(季節性インフルエンザを除く)

令和5年8月31日 現在(累計:令和5年1月~)

臨床診断名	採取月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計	その他のウイルス
		検体数	検体数	検体数	検体数	検体数	検体数	検体数	検体数	検体数	検体数	検体数	検体数		
RSウイルス感染症	検体数	12	21	8	19	29	64	59	38					250	コロナ OC43(1), ボカ(1), パレコ(2), ライノ(5)
	検査中				3	2	18	6	1					30	
咽頭結膜熱	検体数			1	1	1	4	2	3					12	
	アデノ 2			1										1	
	アデノ 4													1	
	アデノ 5							1						1	
感染性胃腸炎	検体数	1	1	3	6	10	6	4	6					37	アデノ 40/41(1), アデノ 1(1), パレコ(5), ライノ(1), ボカ(1)
	ノロ	1	1			1	1							4	
	サボ				2	1								3	
	アストロ				1	1								2	
水痘	検体数								1					1	アデノ 3(1)
	水痘帯状疱疹														
手足口病	検体数			1	1	2	8	4	6					22	エンテロ nt(1), パレコ(2)
	コクサッキー A2					1	1							2	
	コクサッキー A4							1						1	
	コクサッキー A6														
	コクサッキー A16			1										1	
	エンテロ A71				1		3	1						5	
検査中						3	1	6					10		
突発性発しん	検体数			2		1	2							5	パレコ(1)
	ヒトヘルペス 6														
ヘルパンギーナ	検体数	1	2		1	5	8	6	1					24	コクサッキー B5(1), パレコ(1), ライノ(1), アデノ 1(1), アデノ 2(1)
	コクサッキー A2						3	1						4	
	コクサッキー A4					2	1	1						4	
	コクサッキー A5				1									1	
	エンテロ A71						1							1	
検査中						1	3	1					5		
流行性角結膜炎	検体数	1	2		1	1		2	2					9	
	アデノ 37	1				1								2	
	アデノ 53		1											1	
	アデノ 54													1	
	アデノ 56		1											1	
	アデノ 64				1									1	
検査中								2	2				4		
無菌性髄膜炎	検体数	9	16	1	2	6	16	35	13					98	
	コクサッキー A9							1						1	
	エンテロ A71							1						1	
	パレコ						4	1	6					11	
	単純ヘルペス 2					1								1	
	ヒトヘルペス 7							1						1	
	検査中							16	7					23	

## 急性呼吸器感染症(病原体)サーベイランス

臨床診断名	採取月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計
		検体数	検体数	検体数	検体数	検体数	検体数	検体数	検体数	検体数	検体数	検体数	検体数	
インフルエンザ様疾患	検体数	86	85	84	51	85	343	477	330					1541
	新型コロナウイルス	21	19	16	14	40	143	215	128					596
	インフルエンザ AH1pdm09				1	7	3	5	4					20
	インフルエンザ AH3	48	48	40	20	7	15	13	3					194
	インフルエンザ A								1					1
	インフルエンザ B	1	2	7	2	2								14
	ヒトメタニューモ			1		1	12	55	29					98
	RS	1		4	1	3	32	48	16					105
	コロナ HKU1	4	3	2			1							10
	コロナ NL63		1	1			2							4
	コロナ OC43		1			2	2	3	1					9
	パレコ							3	12	2				17
	ライノ		2	4	2	5	22	28	10					73
	ボカ	1					24	29	6					60
	パラインフルエンザ2							2	5					7
	パラインフルエンザ3				1	1	6	28	17	2				55
	パラインフルエンザ4						1	12	27	3				43
	コクサッキー A2							3	1					4
	コクサッキー A4							4	2					6
	エンテロ nt								7	2				9
	アデノ 1	1						1						2
	アデノ 3							1						1
	アデノ 5							1						1
	アデノ nt				1			2	10	4				17
	検査中								16	7				23

感染症発生動向調査  
2023年

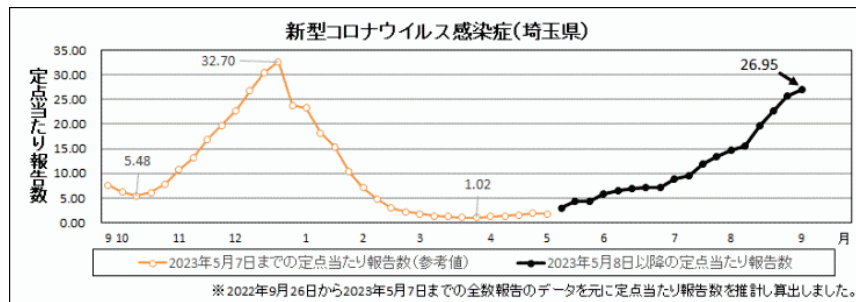
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第1週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第2週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第3週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第4週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第5週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第6週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第7週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第8週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第9週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第10週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第11週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第12週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第13週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第14週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第15週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第16週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第17週](#)
- ▶ [感染症発生動向調査 2022年](#)
- ▶ [感染症発生動向調査 2021年](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第18週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第19週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第20週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第21週](#)

## 感染症の流行状況 2023年 第36週

2023年第36週（9月4日～9月10日）の要点 令和5年9月13日

[新型コロナウイルス感染症](#)の定点当たり報告数は、前週と比較して増加し、27週以降、増加傾向にあります。

外出後の手洗いとともに、十分な休養をとるよう心がけてください。また、お子さんの体調がすぐれない時は、医療機関に電話で相談の上、早めに受診してください。



### 感染症流行状況

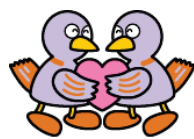
疾患	推移	流行状況	疾患	推移	流行状況
<a href="#">インフルエンザ</a>	↑	★★	<a href="#">手足口病</a>	↑	★★
<a href="#">新型コロナウイルス感染症</a>	↑	—	<a href="#">伝染性紅斑(りんご病)</a>	→	★
<a href="#">RSウイルス感染症</a>	→	★	<a href="#">突発性発しん</a>	→	★
<a href="#">咽頭結膜熱(プール熱)</a>	→	★★	<a href="#">ヘルパンギーナ</a>	→	★★
<a href="#">A群溶血性レンサ球菌咽頭炎</a>	↑	★	<a href="#">流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)</a>	→	★
<a href="#">感染性胃腸炎</a>	→	★	<a href="#">急性出血性結膜炎</a>	→	★
<a href="#">水痘(みずぼうそう)</a>	→	★	<a href="#">流行性角結膜炎</a>	→	★

\*1.推移、流行状況は、県内全域の傾向です。\*2.推移は2週間前からの傾向を示します。(→:増減無し、↑:増加、↓:減少) \*3.流行状況は今週の流行を示します。(小さい←★、★★、★★★→大きい)

疾患名をクリックすると、各疾患の流行状況のグラフがご覧いただけます。

全国の感染症発生動向状況については、国立感染症研究所のホームページ「[感染症疫学センター](#)」でご覧になれます。

この情報は毎週水曜日に更新する予定です。ただし、祝日等により変更の場合もあります。



埼玉県のマスコット コバトン